



日和山

新潟市立日和山小学校
学校便り 第92号
令和5年8月25日

この夏、自宅近くの整形外科に行ったときの事です。

全てが終わり、会計を待っていると、ある男性の名前が呼ばれました。会計窓口に向かったのは、女性でした。脇には、小型ゲーム機でゲームをし続けている男の子がいます。ひざには包帯が巻かれています。状況は容易に想像できました。男性の名前だと思ったのは、その男の子の名前だったのでしょうか。会計が終わり、看護師さんから「お大事にしてください」と言われた母親は、無言で軽く頭を下げてその場を後にし、靴を履いて出て行きました。男の子はゲームをしながら、母親であろうその女性の後ろからついて出ていきました。

「指導のチャンスを逃している」と感じ、なんだか少しばかり残念な気持ちになりました。

6月15日(木)、3年生と1年生が、それぞれ校外学習を計画していました。

まず動いたのは出発の早い1年生でした。出発前に、児童玄関前で集まり、最後の確認をしてから出発していきます。その際、1学年担任が、教務室に向かって「行ってきま〜す!」と言いました。子どもたちも同じように言います。「行ってきま〜す!」当然、教務室にいた職員も、できるだけ応じます。「行ってらっしゃ〜い!」

続いて、3年生が児童玄関前に集まり始めました。3年生には、学校支援ボランティアさんも2人参加していただきました。様々な対応の際、大人の手があるという状況は、とてもありがたいのです。3学年担任が、子どもたちよりも大きなお声で、学校支援ボランティアさんに挨拶をします。「よろしくお願ひします!」子どもたちも続きます。「よろしくお願ひします!」その後、出発していくのですが、3学年担任が元気に「行ってきま〜す!」と言いながら出発するもんですから、子どもたちもそれに習います。一人一人が個々に「行ってきま〜す!」と、とても明るく元気に言いながら出発していきます。教務室からもできるだけ個々に応じます。「行ってらっしゃ〜い!」

日和山小学校が誇れるものの一つに、日和っ子の挨拶があります。校長室への来客が帰る際、玄関までの廊下を案内して歩いていると、すれ違う子どもたちが、ごく普通に「こんにちは」と言いながら通り過ぎていくのです。来校者は口をそろえたように言ってくださいます。「気持ちいいですね。」「いい挨拶ですよね。」と。

日和山小学校では、職員も子どもたちも、廊下ですれ違うときには「こんにちは」と挨拶を交わします。廊下ですれ違うときは、挨拶指導のチャンスだと心得ているからです。つまり、それが日常なのです。「PAON(※)」の中で最も上手くいっていること。それが、「N:にこにこあいさつ」です。日和っ子にとっては、なんの違和感もない日常です。職員は、子どもたちが素敵な挨拶でコミュニケーションの基本を身に付けることができるよう、覚悟をもってやってみせています。言ってみせて聞かせています。その上で、**させてみてからほめてやる**ことも忘れません。

たくさんの挨拶の中で成長した子は、挨拶することが当たり前になり、きちんとコミュニケーションの基本としての挨拶ができる子になると、私たち日和山小学校の職員は信じています。だから、端から見たら、必要以上に声を張り上げて、挨拶します。後ろに控えている子どもたちに聞こえるように。そして、後ろに控えている子どもたちにも促すように。

9月19日(火)からの4日間は、「目指せ あいさつ5万人運動」です。

(※)「P:ぴかぴかそうじ」「A:あったかことば」「O:おもいやり歩行」「N:にこにこあいさつ」

学校運営協議会～地域総がかりでの教育活動の推進～

今年度2年目を迎えた学校運営協議会制度。新潟市の教育のテーマである「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」の実現のために、保護者・地域・学校の三者それぞれから学校運営協議会委員を選出し、一体となって「地域総がかり」で教育活動を推進していきます。日和山小学校では、新潟柳都中学校の学校運営協議会と同一日・同一会場にて開催することで、義務教育9年間における児童・生徒の教育について協議できるようにしています。

8月21日(月)には、今年度2回目の学校運営協議会を行いました。小中両校の職員が参加し、学校運営協議会委員の皆さんと一緒に、グループごとに、小中連携事業教育を推進するための取組と手立てについて考え、話し合いました。今後も9年間を見通した効果的な学びについて、学校運営協議会でも検討を重ねていきたいと思えます

協議会開催後には、担当より通信が発行されます。「地域総がかり」の一員としてご自分の立場から何が支援できるのかの視点をもってご一読ください。ご協力、よろしくお願いいたします。



陸上記録会

7月25日(火)、デンカビックスワンスタジアムにおいて、「第53回新潟市小学校陸上競技記録会」が行われました。本校の5・6年生16名が学校を代表し、選手として参加しました。

暑さの厳しい中練習を繰り返し、一人一人が自己記録を目指して力いっぱい競技に取り組み、躍動しました。6年生走り幅跳びで武者輩百さんが3m91cmで10位に入賞、5年生走り幅跳びで横木あづさんが3m82cmで見事1位となり、優勝しました。競技後は、みな満足のいく表情でした。ご声援ありがとうございました。

